

光市健康づくり推進計画の推進に関する各課等の取組み状況（令和４・５年度実績及び令和６年度見込）

『光市健康づくり推進計画 第5章 施策の展開』での分類

基本目標Ⅰ

ライフステージに応じた健康づくりの推進

【Ⅰ－１】 個別目標１ 次世代の健康づくりの推進

【Ⅰ－２】 個別目標２ 働く世代の健康づくりの推進

【Ⅰ－３】 個別目標３ 高齢期の健康づくりの推進

基本目標Ⅱ

健康に暮らすために必要な機能の維持と向上

【Ⅱ－１】 個別目標１ 身体活動と運動の促進

【Ⅱ－２】 個別目標２ こころの健康づくりの推進

【Ⅱ－３】 個別目標３ 歯と口腔の健康づくりの推進

基本目標Ⅲ

望ましい食習慣の実践と食育の推進

【Ⅲ－１】 個別目標Ⅰ 望ましい栄養摂取と食生活の実践

【Ⅲ－２】 個別目標Ⅱ 食文化の継承と食に関する感謝の念と理解、共食の推進

基本目標Ⅰ ライフステージに応じた健康づくりの推進

個別目標１ 次世代の健康づくりの推進

基本目標 個別目標		【担当課】 事業名等	事業概要（目的・効果等）	概要の詳細（開催日、参加者数等）			関係機関・関係団体
				令和4年度(実績)	令和5年度(実績)	令和6年度(見込)	
Ⅰ-1	ハイリスク妊産婦への支援の推進	R6～【こども家庭課】（～R5健康増進課） 母子保健事業（産後ケア）及び健康増進事業（自殺対策） 産後うつ質問票を用いた新生児・乳児訪問 R6～【こども家庭課（～R5健康増進課） 養育支援訪問の実施	女性のライフサイクルの中で最も精神障害の発生率の高い時期である産後に、産後うつのスクリーニングを実施することで、母親への多面的な精神支援を行い、育児をサポートする。	【健康増進課】 ・産後うつ質問票を用いた相談の実施 302人（ハイスコア 2.6%） 【子ども家庭課】 ・養育支援訪問の実施 保健師訪問322回、臨床心理士訪問2回	【健康増進課】 ・産後うつ質問票を用いた相談の実施 250人（ハイスコア4.0%） 【子ども家庭課】 ・養育支援訪問の実施（保健師訪問321回、臨床心理士訪問1回）	産後うつ質問票を用いた相談の継続実施、養育支援訪問の実施	
Ⅰ-1	妊産婦・乳幼児健康診査の実施	R6～【こども家庭課】（～R5健康増進課） 母子保健事業 妊産婦・乳幼児健診	母子の健康の維持増進を図るとともに、安心してこどもを産み健やかに育てる体制づくりを目指す。	・妊婦健診（全14回の公費補助及び多胎妊婦に対して5回分の追加補助：医療機関随時） ・産婦健診（全2回の公費補助）：医療機関にて産後2週間、1か月に実施 ・乳児健診（1か月・3か月・7か月・1歳6か月児健康診査：医療機関随時） ・3歳児健康診査（年6回実施。 ・年中児（5歳児）相談事業	・妊婦健診（全14回の公費補助及び多胎妊婦に対して5回分の追加補助：医療機関随時） →受診率前期健診（第1回）97.4%、後期健診（第8回）101.2% ・産婦健診（全2回の公費補助）：医療機関にて産後2週間、1か月に実施。平均受診率98.1%。 ・乳児健診（1か月・3か月・7か月・1歳6か月児健康診査：医療機関随時） →受診率1か月：97.6%、3か月：100.3%、7か月：97.0%、1歳6か月児：95.4% ・3歳児健康診査（年6回実施、348人受診。 ・年中児（5歳児）相談事業 相談者70人	左記健診の継続実施及び新生児聴覚検査の公費負担を開始	光市医師会、光市歯科医師会、光市母子保健推進協議会
Ⅰ-1	こんにちは赤ちゃん事業（乳児家庭全戸訪問事業）の実施	R6～【こども家庭課】（～R5健康増進課） 母子保健事業 こんにちは赤ちゃん事業（乳児家庭全戸訪問事業）	母子の健康の維持増進を図るとともに、安心してこどもを産み健やかに育てる体制づくりを目指す。	継続実施 305件（対応率100%）	継続実施 254件（対応率100%）	継続実施	光市母子保健推進協議会

基本目標 個別目標		【担当課】 事業名等	事業概要（目的・効果等）	概要の詳細（開催日、参加者数等）			関係機関・関係団体
				令和4年度(実績)	令和5年度(実績)	令和6年度(見込)	
I -1	育児相談・1歳児お誕生相談・2歳児お誕生相談の実施	R6～【子ども家庭課】（～R5健康増進課） 母子保健事業 育児相談・1歳児及び2歳児お誕生相談	母子の健康の維持増進を図るとともに、安心して子どもを産み健やかに育てる体制づくりを目指す。	・1歳児及び2歳児お誕生相談（あいぱーく光で年24回実施） ・育児相談（あいぱーく光窓口で随時受付）	・1歳児及び2歳児お誕生相談（あいぱーく光で年24回実施、266人参加※保護者含） ・育児相談（あいぱーく光窓口で随時受付、914人来所）	継続実施	光市母子保健推進協議会、歯科衛生士会光支部
I -1	食育子育て支援事業（幼稚園・保育所・認定こども園）の実施	R6～【子ども政策課】（～R5子ども家庭） 食育子育て支援事業 ①食育活動への支援 ②食育指導者研修会 ③食育情報の発信	乳幼児期において必要な食の知識の普及や、実体験を通じた独自の取組みの展開を支援していくことで、子どもの健やかな成長に寄与することを目指す。	・市内幼稚園、保育所の食育活動への支援 ・食育指導者研修会 中止（新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため） ・食育情報の発信	・市内幼稚園、保育所の食育活動への支援 ・食育指導者研修会の実施 ・食育情報の発信	・市内幼稚園、保育所の食育活動への支援 ・食育指導者研修会の実施 ・食育情報の発信	市内保育所・幼稚園健康増進課
I -1	子育て講座の開催	【文化・社会教育課】 社会教育推進事業 青少年少女セミナー 子育て講座	発達段階に応じた講座の実施により、子育てで不安の解消や生きがいづくりを図る。 また、講座に食に関するテーマを取り入れ、健康づくりの啓発を図る。	青少年少女チャレンジセミナー 計5回 学童期子育て講座 計6回 思春期子育て講座 計3回	青少年少女チャレンジセミナー計5回 学童期子育て講座 計8回 思春期子育て講座 計3回	青少年少女チャレンジセミナー計5回 学童期子育て講座 計5回 思春期子育て講座 計3回	
I -1	「早寝早起朝ごはん運動」の推進	【健康増進課】 市民を対象とした光市健康づくり推進計画に基づく「スマイルチャレンジ事業（たべる）」の推進	「光の恵みde朝ごはん事業」において、光市朝ごはん部員を募集し、生活リズムの確立と朝食摂取の重要性と実践の啓発を図る。	・光市朝ごはん部子ども部員の募集を小学校高学年、中高校生に実施 349名の生徒が応募	・光市朝ごはん部子ども部員の募集を小学校高学年、中高校生に実施 344名の生徒が応募	・光市朝ごはん部子ども部員の募集を小学校高学年、中高校生に実施	市内小中学校、高等学校、学校教育課
I -1	子どもの体力・スポーツ活動の推進	R5～【スポーツ推進課】（～R4体育課） 体育活動推進事業 スポーツ関係団体との連携により、市民のスポーツ活動に対する環境・体制づくりを推進する。	各種スポーツ行事や大会等を開催することで、スポーツを「する」「みる」「ささえる」など様々な関わりかたを通じて、生涯スポーツの推進や市民の交流と地域の活性化を図る。 また、スポーツ活動に関わることで、ストレスの軽減や解消を図り、心身両面にわたる健康づくりを推進する。	・HIKARIスポーツフェスタ(競技スポーツの部) 753人 ・HIKARIスポーツフェスタ（本大会）1,234人 ・HIKARIリレーマラソン 201人 ・ビーチランHikari 71人 ・梅まつりコバルトウォーク 144人 ・出前講座 227人 ・各競技団体による大会 23,720人 ・スポーツ振興事業 9,140人	・HIKARIスポーツフェスタ(競技スポーツの部) 798人 ・HIKARIスポーツフェスタ（本大会）936人 ・HIKARIリレーマラソン 313人 ・梅まつりコバルトウォーク 311人 ・出前講座 207人 ・各競技団体による大会 24,788人 ・スポーツ振興事業 9,522人	・HIKARIスポーツフェスタ(競技スポーツの部) 800人 ・HIKARIスポーツフェスタ（本大会）1,500人 ・HIKARIリレーマラソン 700人 ・梅まつりコバルトウォーク（R6は開催せず） ・出前講座 300人 ・各競技団体による大会 25,000人 ・スポーツ振興事業 10,000人	・光市スポーツ推進委員協議会 ・光市スポーツ協会 ・（公財）光市スポーツ振興会 ・光市スポーツ少年団 ・NPO法人ひかりクラブ
I -1		R6～【子ども政策課】（～R5子ども家庭） パパの子育て応援事業 パパ出番ですよ！事業 ・親子体操 ・親子クッキング ・親子工作	父と子、家族のふれあいの機会を増やし、子育ての楽しさを実感してもらうことを目的とする。	・親子体操教室、親子小麦粉粘土遊び、子どもの救命救急講習と事故防止講習の計3回実施。	・親子体操教室、親子小麦粉粘土遊び、子どもの救命救急講習と事故防止講習の計3回実施。	・親子体操教室、親子クッキング、子どもの救命救急講習と事故防止講習の計3回実施。	子育て支援センター
I -1		R6～【子ども政策課】（～R5子ども家庭）【子ども家庭課】 子育て支援センター管理運営事業 親子運動遊び（なかよし広場）	楽しい遊びを通して、運動機能の発達を促す。	・親子ヨガを2回実施、19組39人参加	親子ヨガ1回実施、15組30人参加	親子ヨガ1回実施予定	子育て支援センター
I -1		R6～【子ども政策課】（～R5子ども家庭） 保育・幼児教育の内容充実及び促進（子どもの体力向上及び運動機能の発達の促進） ①保育及び幼児教育の中で体力向上及び運動機能の発達促進支援 ②運動会実施	子どもの体力向上及び運動機能の発達を促す。	・市内各園で取り組み実施	・市内各園で取り組み実施	・市内各園で取り組み実施	市内保育所・幼稚園

基本目標 個別目標		【担当課】 事業名等	事業概要 （目的・効果等）	概要の詳細(開催日、参加者数等)			関係機関・関係団体
				令和4年度(実績)	令和5年度(実績)	令和6年度(見込)	
I -1	防煙教育の推進	【健康増進課】 思春期保健事業・健康増進事業 防煙教育の推進 未成年者の喫煙防止 R6～【こども政策課】（～R5子ども家庭課） 未来のパパママ応援事業	煙草の害について正しい知識を習得し、喫煙防止を図る。	【健康増進課】 ①出前健康講座(学校対象) 「たばこのについて考えよう ～吸ってしまう前に知ってほしいタバコの真実～」 中学校1校1学年(34名+教職員2名) ②市オリジナル防煙啓発リーフレット配布 小学6年・中学3年・高校3年 1,372部 【子ども家庭課】 ・未来のパパママ応援事業において、健康増進課が中学生に配布するリーフレットを活用し、「たばこの害」について説明。	【健康増進課】 ①出前健康講座(学校対象) ②市オリジナル防煙啓発リーフレット配布 市内小学6年・中学3年・高校3年 1,290部 【子ども家庭課】 未来のパパママ応援事業において、健康増進課が中学生に配布するリーフレットを活用し、「たばこの害」について説明。	【健康増進課】 ①出前健康講座(学校対象) ②市オリジナル防煙啓発リーフレット配布 市内小学6年・中学3年・高校3年 1,295部 【こども政策課】 未来のパパママ応援事業において、健康増進課が中学生に配布するリーフレットを活用し、「たばこの害」について説明	学校教育課
I -1	一校一取組み(各校における課題を解決するための取組み)の一層の充実	【学校教育課】 児童生徒の体力向上をめざした授業以外の活動における一校一取組	児童生徒の体力向上の取組を充実するとともに、授業との関連強化や地域と協働した活動への広がりを図る	・児童生徒の体力分析を基に、各校が設定した課題の解決に向けた一校一取組の充実と地域との連携を図った。 ・各校で体力向上プログラムを作成し、年2回の調査を行い、柔軟性向上等の課題に取り組んだ。 ・各校における課題解決のために、意欲を高める環境整備、家庭・地域との連携、情報発信、などの取組を継続的に実施するよう努めた。 小11校・中5校	・児童生徒の体力分析を基に、各校が設定した課題の解決に向け、実態に合わせた取組の充実を図った。 ・各校で「体力向上レポート」を作成し、P D C Aサイクルの循環を活用した体力向上の取組を推進した。 ・各校における課題解決のために、意欲を高める環境整備、家庭・地域との連携、情報発信、などの取組を継続的に実施するよう努めた。 小11校・中5校	・児童生徒の体力分析を基に、各校が設定した課題の解決に向け、実態に合わせた取組の充実を図った。 ・各校で「体力向上レポート」を作成し、P D C Aサイクルによる体力向上の取組を推進した。 ・各校における課題解決のために、意欲を高める環境整備、家庭・地域との連携、情報発信、などの取組を継続的に実施するよう努めた。 小11校・中5校	
I -1	生涯学習セミナー等の開催	【地域づくり推進課】 生涯学習推進事業	生きがいの創出や充実した人生を送ることを目的に60歳以上の高齢者や成人、子育て世代の子どもとその保護者を対象にした講座を開催する。	・ひかり高齢者生きがいセミナー6回 参加延べ人数201人 ・スマホ活用支援セミナー2回 参加延べ人数19人 ・サポートバンク登録者によるセミナー3回 参加延べ人数54人	・ひかり高齢者生きがいセミナー6回 参加延べ人数365人 ・スマホステップアップセミナー2回 参加延べ人数26人 ・郷土歴史セミナー3回 参加延べ人数100人 ・サポートバンク登録者によるセミナー2回 参加延べ人数14人	・ひかり高齢者生きがいセミナー6回 郷土歴史セミナー3回 ・スマホステップアップセミナー3回 ・サポートバンク登録団体による体験セミナー2回	生涯学習センター
I -1	子育て支援センター管理運営事業(なかよし広場、パパ出番ですよ！親子体操)の実施	R6～【こども政策課】（～R5子ども家庭） 子育て支援センター管理運営事業 ①子育て支援員による相談 ②なかよし広場 ③保育出前講座	子育て支援の拠点として、育児不安等についての相談や指導、子育て家庭の交流支援を行う。	・相談92件 ・なかよし広場12回実施	・ふれあい相談74件 ・なかよし広場12回実施	・ふれあい相談随時実施 ・なかよし広場12回実施予定	子育て支援センター
I -1	児童館管理運営事業の実施	R6～【こども政策課】（～R5子ども家庭） 児童館管理運営事業 ①集团的及び個別的な遊びの指導（放課後児童健全育成事業） ②ものづくり体験講座	親子のふれあいやものづくり啓発を図る。	・集团的及び個別的な遊びの指導、ものづくり講座実施（5回）	・集团的及び個別的な遊びの指導、ものづくり講座実施（5回）	・集团的及び個別的な遊びの指導、ものづくり講座実施（5回）予定	わかば児童館

基本目標 個別目標		【担当課】 事業名等	事業概要 （目的・効果等）	概要の詳細（開催日、参加者数等）			関係機関・関係団体
				令和4年度(実績)	令和5年度(実績)	令和6年度(見込)	
I -1	未来のパパママ応援事業 (中学生と乳幼児のふれあい体験)の実施	R6～【こども政策課】（～R5子ども家庭） 未来のパパママ応援事業 ①いのちの授業 ②赤ちゃん講座、新生児訪問 ③赤ちゃんふれあい体験 ④園児との交流	中学生が、乳幼児とのふれあいを通して命の尊さを実感し、自己肯定感や他者への思いやりの気持ちを育む。	・市内5校、中学3年生388人を対象に実施 (新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、新生児訪問、赤ちゃんふれあい体験、園児との交流は中止)	・市内5校、中学3年生396人を対象に実施)	継続実施	市内医療機関 こども家庭課 市内市立中学校
I -1	妊産婦や子育て家庭への支援の推進	R6～【こども家庭課】（～R5健康増進課） 母子保健事業 ・妊娠届の受理、母子健康手帳の交付 ・訪問指導（妊産婦、新生児及び乳幼児） ・各種教室・相談等の実施 R6～【こども家庭課】（～R子ども家庭課） 子育て支援事業 ・産前・産後サポーター派遣事業	母子の健康の維持増進を図るとともに、安心してこどもを産み健やかに育てる体制づくりを目指す。	【健康増進課】 ・妊娠届の受理、母子健康手帳の交付 ・訪問指導（妊産婦、新生児及び乳幼児） ・プレママ（母親教室）（妊婦とその家族対象、1コース3回で年4コース） ・離乳食教室（年6回実施） ・妊婦相談（随時） ・育児相談（随時） ・食育相談（随時） ・母乳相談（随時） 【子ども家庭課】 ・産前・産後サポーター派遣事業の継続実施	・妊娠届の受理、母子健康手帳の交付238件 ・訪問指導（妊産婦、新生児及び乳幼児）560件 ・プレママ（母親・両親教室）（妊婦とその家族対象、1コース3回で年4コース 68人参加） ・離乳食教室（年6回実施127人参加） ・妊婦相談（随時） ・育児相談（随時） ・食育相談（随時） ・母乳相談（随時） 【子ども家庭課】 ・産前・産後サポーター派遣事業55回派遣	離乳食教室・食育相談は健康増進課にて継続実施。その他事業についてはこども家庭課にて継続実施	健康増進課

基本目標Ⅰ ライフステージに応じた健康づくりの推進

個別目標 2 働く世代の健康づくりの推進

基本目標 個別目標		【担当課】 事業名等	事業概要 （目的・効果等）	概要の詳細（開催日、参加者数等）			関係機関・関係団体
				令和4年度(実績)	令和5年度(実績)	令和6年度(見込)	
I -2	各種がん検診の推進	【健康増進課】 がん検診普及啓発	がん検診の重要性、受診方法について周知する	・広報、HP掲載、インスタグラムでの発信 ・光市けんしんガイドを広報折込同時配付 ・ポスター掲示 ・ピンクリボン運動推進 ・がん検診すすめ隊受診勧奨リーフレットを光市がん検診すすめ隊登録店に加えて市内医療機関にも設置	・広報、HP掲載、インスタグラムでの発信 ・光市けんしんガイドを広報折込同時配付 ・ポスター掲示 ・ピンクリボン運動推進 ・がん検診すすめ隊受診勧奨リーフレットを光市がん検診すすめ隊登録店に加えて市内医療機関にも設置	継続実施	市民課 地域づくり推進課 コミュニティセンター 光市社会福祉協議会 光市医師会 光市歯科医師会 光商工会議所 光市がん検診すすめ隊登録店舗
I -2		【健康増進課】 がん検診 ①胃がん（集団・個別） ②肺がん（集団・個別） ③大腸がん（集団・個別） ④子宮・乳がん（個別） ⑤前立腺がん（個別） ⑥口腔がん（集団）	がんの早期発見・早期対応と市民の健康増進を図る	令和4年度 胃がん検診（50歳以上）：エックス線380人、内視鏡632人 肺がん検診（40歳以上）2,779人 大腸がん検診（40歳以上）2,853人 子宮頸がん検診（20歳以上女性）1,257人 乳がん検診（40歳以上女性）1,039人 前立腺がん検診（50～75歳男性）639人 口腔がん検診（50歳以上）定期5回：84人	令和5年度 胃がん検診（50歳以上）：エックス線200人、内視鏡653人 肺がん検診（40歳以上）2,699人 大腸がん検診（40歳以上）2700人 子宮頸がん検診（20歳以上女性）1,369人 乳がん検診（40歳以上女性）1,091人 前立腺がん検診（50歳～75歳男性）609人 口腔がん検診（50歳以上）イベント1回：56人	令和6年度 胃がん検診（50歳以上）エックス線410人、内視鏡830人 肺がん検診（40歳以上）2,855人 大腸がん検診（40歳以上）2,870人 子宮頸がん検診（20歳以上女性）1,010人 乳がん検診（40歳以上女性）1,055人 前立腺がん検診（50歳～75歳男性）680人 ※口腔がん検診は事業見直しの為、令和5年度をもって終了。	光市医師会、光市歯科医師会

基本目標 個別目標		【担当課】 事業名等	事業概要 （目的・効果等）	概要の詳細（開催日、参加者数等）			関係機関・関係団体
				令和4年度(実績)	令和5年度(実績)	令和6年度(見込)	
I -2	各種がん検診の推進	【健康増進課】 がん検診推進事業	節目年齢の市民に対して、無料で受診できるがん検診を実施し、受診促進を図り、がんの早期発見と市民の健康増進を図る	子宮がん検診（前年度に20歳になった女性市民）：15人（7.5%） 乳がん検診（前年度に40歳になった女性市民）：34人（14.6%）	子宮がん検診（前年度に20歳になった女性市民）：17人（8.5%） 乳がん検診（前年度に40歳になった女性市民）：46人（18.6%）	子宮がん検診（前年度に20歳になった女性市民）：20人 乳がん検診（前年度に40歳になった女性市民）：50人	光市医師会 徳山医師会 下松医師会 他医療機関
I -2		【健康増進課】 40歳がん検診推進事業 令和4年度～はじめて検診応援事業に統合	40歳の節目年齢の市民に対して、自己負担額を助成することで、受診促進を図り、がんの早期発見と市民の健康増進を図る	—	—	—	光市医師会
I -2		【健康増進課】 はじめて検診応援事業 令和3年度～開始 ※ふしめ歯周病検診は令和6年度～歯と口腔粘膜のけんしんに名称変更及び対象者拡充	検診受診の動機付けのため、検診開始年齢の人の自己負担無料化や、検診の必要性の普及を図る。	今年度40歳になる方対象 肺がん検診：40人〔7.9%〕 大腸がん検診：43人〔8.5%〕 骨粗鬆症検診：10人〔4.1%〕 ふしめ歯周病検診：44人〔8.7%〕 今年度50歳になる方対象 胃がん検診：30人〔3.8%〕 前立腺がん検診：15人〔3.7%〕	今年度40歳になる方対象 肺がん検診：39人〔8.8%〕 大腸がん検診：36人〔8.1%〕 骨粗鬆症検診：6人〔2.6%〕 ふしめ歯周病検診：31人〔7.0%〕 今年度50歳になる方対象 胃がん検診：25人〔3.2%〕 前立腺がん検診：15人〔3.8%〕	今年度20歳になる方対象 歯と口腔粘膜のけんしん 今年度40歳になる方対象 肺がん検診 大腸がん検診 骨粗鬆症検診 今年度50歳になる方対象 胃がん検診 前立腺がん検診	光市医師会 光市歯科医師会
I -2		【健康増進課】 健康ポイント事業、がん検診推進事業、トリプル検診お得事業 ⇒平成30年度から健康ポイント事業に統合	関係機関・団体・事業所等の協力を得て、市民のがん検診受診を促進し、受診率向上を目指す。もって、各種がんの早期発見・早期対応を図るとともに、健康管理意識の向上を図り、市民の健康増進を図る。	—	—	—	光市がん検診すすめ隊登録店舗 光市医師会
I -2		【健康増進課】 胃がん検診早期受診割引 R4年度～新規	個別検診期間内の早めの受診を促す取り組みとして51～69歳で6・7月に受診した人の自己負担額を半額にする早期受診割引を実施し、受診率の向上を図る。	X線38人、内視鏡188人受診	X線43人、内視鏡169人受診	継続実施	光市医師会
I -2	健康教育・出前健康教育の実施	【健康増進課】 健康増進事業 健康教育・出前健康教育の実施	生活習慣病予防や健康に関する正しい知識の普及を図り、市民の健康づくりの向上に寄与する。	・健康手帳の交付（40歳以上） ・健康教育（各地区コミュニティセンター等において健康教室、出前健康講座）68回 延1,250人	・健康手帳の交付（40歳以上） ・健康教育（各地区コミュニティセンター等において健康教室、出前健康講座）56回 延1,431人	継続実施	
I -2	各種健康相談（健康・栄養・禁煙）の実施	【健康増進課】 健康増進事業 各種相談（健康・栄養・禁煙）等の実施	生活習慣病予防や健康に関する正しい知識の普及を図り、市民の健康づくりの向上に寄与する。	・健康相談（あいばーく光で年24回実施及び窓口等で随時受付）183回 延554人 ・食育相談（毎月19日の食育の日にあわせた定例日・予約にて年24回及び随時実施）延120人 ・禁煙相談	・健康相談（あいばーく光で年24回実施及び窓口等で随時受付）448回 延878件 ・食育相談（年24回及び随時実施）延177人【乳児61件、幼児92件、小学生～17歳2件、成人22件	継続実施	
I -2	特定健康診査・特定保健指導の充実・実施(国民健康保険)	【市民課】 40歳以上の国民健康保険被保険者を対象に、特定健康診査を実施する。	年々増加する医療費を抑制するため、特定健診の受診率向上に努め、予防医療の推進を図る。	・A Iを活用した未受診者勧奨を実施 ・特定健診の集団健診をがん検診の集団検診と同時実施（2会場・2日） 〈受診者数：68人〉 ・無料オプション検査付き集団健診を実施（2会場・2日・日曜開催を含む） 〈受診者数：125人〉 ・特定健診受診者にインセンティブを付与（6～11月全員、12～3月各月抽選で10人令和4年11月までに受診し、令和3年度も受診歴のある方に抽選で316人）	A Iを活用した未受診者勧奨を実施 ・特定健診の集団健診をがん検診の集団検診と同時実施（2会場・2日） ・無料オプション検査付き集団健診を実施（2会場・2日・日曜開催を含む） ・特定健診受診者にインセンティブを付与（6～11月全員、12～3月各月抽選10人。令和5年11月までに受診し、令和4年度も受診歴のある方に抽選で325人）	・A Iを活用した未受診者勧奨を実施 ・特定健診の集団健診をがん検診の集団検診と同時実施（2会場・2日） ・無料オプション検査付き集団健診を実施（2会場・3日・日曜開催を含む） ・特定健診受診者にインセンティブを付与（6～11月全員、12～3月各月抽選10人。令和6年11月までに受診し、令和5年度も受診歴のある方に抽選で343人） ・特定健診結果説明会の開催（10月～、月1回）	健康増進課

基本目標 個別目標		【担当課】 事業名等	事業概要 （目的・効果等）	概要の詳細（開催日、参加者数等）			関係機関・関係団体
				令和4年度(実績)	令和5年度(実績)	令和6年度(見込)	
Ⅰ-2	高血圧症重症化予防事業の実施(国民健康保険)	【市民課】 高血圧症重症化予防事業 特定健診検査結果が一定の基準に該当する者を対象に、保健師が訪問等による医療機関への受診勧奨及び勧奨後の受診状況の確認を行う。	高血圧症の悪化、重症化を予防し、合併症への進行を防ぐことにより、被保険者の健康保持増進と医療費の抑制を図る。	特定健診検査結果が下記の基準に該当する者に対して実施 ①血圧（収縮期） 140mmHg以上かつ 中性脂肪 300mg以上又は空腹時血糖 126mg/dl以上（HbA1cの場合 6.5%以上） ②血圧（収縮期） 160mmHg以上	特定健診検査結果が下記の基準に該当する者に対して実施 ①血圧（収縮期） 140mmHg以上かつ 中性脂肪 300mg以上又は空腹時血糖 126mg/dl以上（HbA1cの場合 6.5%以上） ②血圧（収縮期） 160mmHg以上	特定健診検査結果が下記の基準に該当する者に対して実施 ①血圧（収縮期） 140mmHg以上かつ 中性脂肪 300mg以上又は空腹時血糖 126mg/dl以上（HbA1cの場合 6.5%以上） ②血圧（収縮期） 160mmHg以上	健康増進課
Ⅰ-2	【再掲】 生涯学習セミナー等の開催	【地域づくり推進課】 生涯学習推進事業	生きがいの創出や充実した人生を送ることを目的に60歳以上の高齢者や成人、子育て世代の子どもとその保護者を対象にした講座を開催する。	・ひかり高齢者生きがいセミナー6回 参加延べ人数201人 ・スマホ活用支援セミナー2回 参加延べ人数19人 ・サポートバンク登録者によるセミナー3回 参加延べ人数54人	・ひかり高齢者生きがいセミナー6回 参加延べ人数365人 ・スマホステップアップセミナー2回 参加延べ人数26人 ・郷土歴史セミナー3回 参加延べ人数100人 ・サポートバンク登録者によるセミナー2回 参加延べ人数14人	・ひかり高齢者生きがいセミナー6回 ・郷土歴史セミナー3回 ・スマホステップアップセミナー3回 ・サポートバンク登録団体による体験セミナー2回	生涯学習センター
Ⅰ-2	がん検診・特定健康診査の受診率向上	【市民課】 市における検診（健診）の受診率向上のため、がん検診と特定健診の受診券を一体化する。	検診（健診）受診率を向上させることで、病気の早期発見・早期治療に努め、医療費の抑制に繋げる。	がん検診と特定健診受診券の一体化を実施。	がん検診と特定健診受診券の一体化を実施。	がん検診と特定健診受診券の一体化を実施。	健康増進課
Ⅰ-2	糖尿病性腎症重症化予防事業の実施(国民健康保険)	【市民課】 糖尿病性腎症重症化予防事業 糖尿病が重症化するリスクの高い医療機関未受診者に対する医療機関への受診勧奨や、糖尿病性腎症等で通院する患者に対する保健指導を行う。	糖尿病患者の人工透析への移行を防止することにより、被保険者の健康保持増進と医療費の抑制を図る。	・保健指導 対象者：1人 実施内容：面談2回、電話10回 実施期間：6か月（9月～2月） 委託業者：データホライゾン	保健指導 対象者：2人 実施内容：面談2回、電話10回 実施期間：6か月（9月～2月） 委託業者：データホライゾン	保健指導 対象者：4人（予定） 実施内容：面談2回、電話10回 実施期間：6か月（9月～2月） 委託業者：データホライゾン	光市医師会 医療機関
Ⅰ-2	各種健康診査等の実施（30・35歳女性の生活習慣病予防健康診査、骨粗しょう症検診、医療保険未加入者を対象とした生活習慣病予防健康診査）	【健康増進課】 健康増進事業 30・35歳女性の生活習慣病予防健康診査、骨粗しょう症検診、医療保険未加入者を対象とした生活習慣病予防健康診査	各種健康診査及び検診を実施し、疾病の早期発見・早期治療を図る。	・骨粗しょう症検診（40歳～70歳の間の5歳刻みの年齢の女性対象） 受診者数40人 受診率1.8% ・医療保険未加入者を対象とした生活習慣病予防健康診査（生活保護受給者対象） 受診者数0人	・骨粗しょう症検診（40歳～70歳の間の5歳刻みの年齢の女性対象） 受診者数28人 受診率1.2% ・医療保険未加入者を対象とした生活習慣病予防健康診査（生活保護受給者対象） 受診者数0人	・骨粗しょう症検診（40歳～70歳の間の5歳刻みの年齢の女性対象） 受診者数32人 受診率1.5% ・医療保険未加入者を対象とした生活習慣病予防健康診査（生活保護受給者対象）	光市医師会
Ⅰ-2	健康増進事業「健康プラスアップ作戦事業」の推進	【健康増進課】 市民を対象とした光市健康づくり推進計画に基づく「プラスアップ作戦」に基づく事業の推進	これまでの生活に少しプラスして取り組むポイント（まもる・うごく・たべる・なごむ）を紹介したリーフレットを市民に配布し、日常生活の中で目に触れる機会をつくることで健康づくりへの意識づけを行う。	令和3年度作成リーフレットを活用した啓発	令和3年度作成リーフレットを活用した啓発	継続実施	光市健康づくり推進計画 市民協議会
Ⅰ-2	健康増進事業「スマイルチャレンジ事業（まもる）」の推進	【健康増進課】 市民を対象とした光市健康づくり推進計画に基づく「スマイルチャレンジ事業（まもる）」の推進 健康ポイント事業	健診（検診）の受診・健康に関する教室やイベントの参加・生活習慣の改善に向けた取組みによってポイントを取得し特典を得る事業により、健康づくりに取り組む動機づけを行う。	継続実施 登録協力店舗：市内21店舗（県内231店舗） 特典カード発行：24件	登録協力店舗：市内21店舗（県内231店舗） 特典カード発行：10件	継続実施	

基本目標Ⅰ ライフステージに応じた健康づくりの推進

個別目標 3 高齢期の健康づくりの推進

基本目標 個別目標		【担当課】 事業名等	事業概要（目的・効果等）	概要の詳細（開催日、参加者数等）			関係機関・関係団体
				令和4年度（実績）	令和5年度（実績）	令和6年度（見込）	
Ⅰ-3	高齢者の健康づくり・生きがいづくりの推進	【高齢者支援課】 介護予防普及啓発事業 出前講座を開催する。	疾病予防や介護予防についての普及啓発を図る。	出前講座：11回開催 延べ212名参加	出前講座：14回開催 延べ540名参加	継続実施	—
Ⅰ-3		【地域づくり推進課】 生涯学習推進事業 生涯学習サポートバンクの充実	生涯学習サポートバンクへの登録、活用により、健康に関する教室や指導者の集約を図り、情報を発信し、生きがいづくりを図る。	生涯学習サポートバンク登録者数（R4年度末） 団体：49 個人：46 うち「健康」に関するもの 団体：1 個人：5	生涯学習サポートバンク登録者数（R5年度末） 団体：48 個人：45 うち「健康」に関するもの 団体：1 個人：4	生涯学習サポートバンク登録者数（R5年度末） 団体：48 個人：40 うち「健康」に関するもの 団体：1 個人：4	光市生涯学習センター 関係各課
Ⅰ-3	認知症予防事業（講演会や講座等）の実施	【高齢者支援課】 認知症予防介護予防普及啓発事業 講演会を開催する。 50歳以上の市民を対象とした脳力アップセミナーを開催する。	認知症予防についての普及啓発を図る。	1回開催。144人参加	1回開催。423人参加 「光市認知症を支える会発足20周年記念映画上映会」共催	認知症予防講演会開催予定	光市認知症を支える会・健康増進課
Ⅰ-3		【健康増進課】 介護予防事業 認知症予防教室の開催	認知症の正しい知識の普及啓発を図り、生活習慣改善を促し、認知症を予防する。（概ね50歳以上の市民対象）	—	—	—	高齢者支援課
Ⅰ-3	介護予防事業の充実	【高齢者支援課】 通所型介護予防事業 （運動器機能向上等事業） 特定高齢者に対し、通所により短期集中的に、運動器の機能向上、栄養改善、口腔機能の向上等の介護予防プログラムを提供する。	運動習慣や生活機能の維持・向上により、要介護状態への進行防止を図り、在宅での自立生活継続に繋げる。	—	—	—	介護サービス事業所
Ⅰ-3		【高齢者支援課】 介護予防普及啓発事業 転倒骨折予防教室を開催する。	転倒骨折予防についての普及啓発を図る。	転倒骨折予防教室：128回開催 延べ1,710名参加	転倒骨折予防教室：130回開催 延べ1,800名参加	転倒骨折予防教室：132回開催予定	西部包括支援センター（令和4年度まで）・東部包括支援センター・社会福祉法人慈光会（令和5年度から）・労働者協同組合ワーカーズコープ山口（令和5年度から）
Ⅰ-3	介護予防事業の充実	【高齢者支援課】 介護予防普及啓発事業 口腔機能向上講演会を開催する。	口腔機能向上についての普及啓発を図る。	—	—	—	—
Ⅰ-3	地域コミュニティ活動（自治会やいきいきサロン等）への参加促進	【地域づくり推進課】 コミュニティ協議会支援事業	地域活動の見直しや新たな活動計画（コミュニティプラン）を策定し、より地域住民が参加しやすい活動の場をつくるため支援する。	コミュニティプラン策定7地区（塩田・伊保木・周防・束荷・大和・三島・島田）	コミュニティプラン策定7地区（塩田・伊保木・周防・束荷・大和・三島・島田）	コミュニティプラン策定7地区（塩田・伊保木・周防・束荷・大和・三島・島田）	
Ⅰ-3		【高齢者支援課】 地域介護予防活動支援事業 ふれあい・いきいきサロン等に健康チェックや相談、いきいき百歳体操の補助等を行う看護師を派遣し、介護予防活動への支援を行う。	サロン等に対して活動支援を行うことで、住民主体による運営と参加を促進するとともに、参加者の介護予防を図る。	派遣先サロン数：47か所 看護師派遣回数：189回	派遣先サロン数：55か所 看護師派遣回数：232回	以下の数値を目標とする 派遣先サロン数：全体の80% 看護師派遣回数：500回以上	光市社会福祉協議会

基本目標 個別目標		【担当課】 事業名等	事業概要（目的・効果等）	概要の詳細（開催日、参加者数等）			関係機関・関係団体
				令和4年度(実績)	令和5年度(実績)	令和6年度(見込)	
I -3	地域コミュニティ活動(自治会やいきいきサロン等)への参加促進	【高齢者支援課】 地域介護予防活動支援事業 概ね65歳以上の高齢者を中心とした5人以上の団体に対し、リハビリ専門職や看護師等を派遣し、いきいき百歳体操の自主的实施に向けた支援を行う。	団体に対して活動支援を行うことで、住民主体による運営と参加を促進するとともに、参加者の介護予防を図る。	育成支援（年5回・技術支援及び体力測定） 支援団体：5団体 継続支援（年1回・体力測定） 支援団体：29団体	育成支援（年5回・技術支援及び体力測定） 支援団体：4団体 継続支援（年1回・体力測定） 支援団体：31団体	育成支援（年5回・技術支援及び体力測定） 支援団体：2団体（目標） 継続支援（年1回・体力測定） 支援団体：34団体	大和総合病院・光市社会福祉協議会・在宅介護支援センター（令和2年度まで）・委託型地域包括支援センター
I -3		【高齢者支援課】 地域介護予防活動支援事業 いきいき百歳体操や地域ケア個別会議にリハビリ専門職を派遣し、高齢者の自立支援に向けた助言等を行う。	リハビリ専門職が地域住民や介護支援専門員及び介護事業者に対して高齢者の自立支援に向けた助言等を行うことで、介護予防の取組みを総合的に支援する。	いきいき百歳体操派遣団体数：4団体 地域ケア会議参加回数：9回（18事例）	いきいき百歳体操派遣団体数：4団体 地域ケア会議参加回数：0回	いきいき百歳体操派遣団体数：2団体 地域ケア会議参加回数：1回	大和総合病院・医療法人愛命会
I -3	【再掲】 生涯学習セミナー等の開催	【地域づくり推進課】 生涯学習推進事業	生きがいの創出や充実した人生を送ることを目的に60歳以上の高年者や成人、子育て世代の子どもとその保護者を対象にした講座を開催する。	・ひかり高年者生きがいセミナー6回 参加延べ人数201人 ・スマホ活用支援セミナー2回 参加延べ人数19人 ・サポートバンク登録者によるセミナー3回 参加延べ人数54人	・ひかり高年者生きがいセミナー6回 参加延べ人数365人 ・スマホステップアップセミナー2回 参加延べ人数26人 ・郷土歴史セミナー3回 参加延べ人数100人 ・サポートバンク登録者によるセミナー2回 参加延べ人数14人	・ひかり高年者生きがいセミナー6回 ・郷土歴史セミナー3回 ・スマホステップアップセミナー3回 ・サポートバンク登録団体による体験セミナー2回	生涯学習センター
I -3	介護支援ボランティアポイント事業	【高齢者支援課】 地域介護予防活動支援事業 ふれ愛サポーターが行うボランティア活動に対してふれ愛ポイントを付与し、ポイント数に応じて交付金を支払う。	介護支援ボランティア活動を通じて、元気な高齢者の増加や、高齢者の生きがい創出の機会の提供により介護予防を図る。	施設系（施設利用者向け） 登録者数：165名 活動実人数：13名※新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため活動縮小 在宅系（在宅高齢者向け） 登録グループ数：4グループ サポーター数：50名	施設系（施設利用者向け） 登録者数：137名 活動実人数：6名 在宅系（在宅高齢者向け） 登録グループ数：4グループ サポーター数：50名	継続実施	光市社会福祉協議会

基本目標Ⅱ 健康に暮らすために必要な機能の維持と向上

個別目標 1 身体活動と運動の促進

基本目標 個別目標		【担当課】 事業名等	事業概要（目的・効果等）	概要の詳細（開催日、参加者数等）			関係機関・関係団体
				令和4年度(実績)	令和5年度(実績)	令和6年度(見込)	
Ⅱ -1	ウォーキングの推進(光のあるくロードウォーキングラリーの実施、ひかり環境・健康ウォーキングマップの普及啓発等)	【健康増進課】 健康増進事業 「光のあるくロードウォーキングラリー」「ひかり環境・健康ウォーキングマップ普及啓発」	安全で、楽しく無理なく続けられる運動を紹介することで、生涯スポーツの推進を図る。楽しみながらウォーキングを実践することで、運動習慣の定着を図る。 ＊光のあるくロードマップ：地図上に歩数を記録し、目標を立てて全国を旅するもの	・光のあるくロードウォーキングラリー 累計登録者数 835名（R4.3.31時点） ※新規 6人 ※地図上での日本1周踏破者累計138名 ・ひかり環境・健康ウォーキングマップ普及啓発	・光のあるくロードウォーキングラリー 累計登録者数 838名（R6.3.31時点） ※新規 3名 ※地図上での日本1週踏破者累計139人 ・ひかり環境・健康ウォーキングマップ普及啓発	・光ああるくロードウォーキングラリー 累計登録者数 843名（R7.3.31時点） ※新規 5名 ※地図上での日本1週踏破者累計142名 ・ひかり環境・健康ウォーキングマップ普及啓発	スポーツ推進課 マップ：環境政策課、スポーツ推進委員協議会、ひかりクラブ
Ⅱ -1	各種スポーツイベント・スポーツ教室の開催	R5～【スポーツ推進課】（～R4体育課） 体育活動推進事業 スポーツ関係団体との連携により、市民のスポーツ活動に対する環境・体制づくりを推進する。	各種スポーツ行事や大会等を開催することで、スポーツを「する」「みる」「ささえる」など様々な関わりかたを通じて、生涯スポーツの推進や市民の交流と地域の活性化を図る。 また、スポーツ活動に関わることで、ストレスの軽減や解消を図り、心身両面にわたる健康づくりを推進する。	・HIKARI スポーツフェスタ(競技スポーツの部) 753人 ・HIKARI スポーツフェスタ（本大会）1,234人 ・HIKARI リレーマラソン 201人 ・ビーチランHikari 71人 ・梅まつりコバルトウォーク 144人 ・出前講座 227人 ・各競技団体による大会 23,720人 ・スポーツ振興事業 9,140人	・HIKARI スポーツフェスタ(競技スポーツの部) 798人 ・HIKARI スポーツフェスタ（本大会）936人 ・HIKARI リレーマラソン 313人 ・梅まつりコバルトウォーク 311人 ・出前講座 207人 ・各競技団体による大会 24,788人 ・スポーツ振興事業 9,522人	・HIKARI スポーツフェスタ(競技スポーツの部) 800人 ・HIKARI スポーツフェスタ（本大会）1,500人 ・HIKARI リレーマラソン 700人 ・梅まつりコバルトウォーク（R6は開催せず） ・出前講座 300人 ・各競技団体による大会 25,000人 ・スポーツ振興事業 10,000人	・光市スポーツ推進委員協議会 ・光市スポーツ協会 ・（公財）光市スポーツ振興会 ・光市スポーツ少年団 ・NPO法人ひかりクラブ

基本目標 個別目標		【担当課】 事業名等	事業概要（目的・効果等）	概要の詳細（開催日、参加者数等）			関係機関・関係団体
				令和4年度(実績)	令和5年度(実績)	令和6年度(見込)	
Ⅱ -1	冠山総合公園を中心とした健康づくりイベントの実施	【都市政策課】 冠山総合公園オートキャンプ場においてキャンプの体験会や工作教室の開催	仲間づくりや家族交流の場として冠山総合公園オートキャンプ場の利用促進を図る。	工作教室 5回 42人 絵手紙教室 11回 67人 ツリークライミング4回 62人	工作教室 5回 57人 絵手紙教室 9回 65人 ツリークライミング6回 64人	工作教室 5回 60人 絵手紙教室 10回 70人 ツリークライミング6回 60人	冠山総合公園指定管理者 ㈱ピークルーエッセ 冠山総合公園イベント実行委員
Ⅱ -1		【都市政策課】 冠山総合公園において園芸教室を開催	趣味の体験講座を開催	園芸教室 5回 47人	園芸教室 4回 165人	園芸教室 5回 100人	冠山総合公園指定管理者 ㈱ピークルーエッセ 冠山総合公園イベント実行委員
Ⅱ -1		【都市政策課】 健康づくりのための運動教室の開催 冠山総合公園においてヨガ教室やウォーキングの体験教室を開催	誰でも参加できる軽度な運動を行い、健康づくりと冠山総合公園のイメージアップを図る。	ヨガ教室 4回 206人	ヨガ教室 3回 147人	ヨガ教室 4回 200人	冠山総合公園指定管理者 ㈱ピークルーエッセ 冠山総合公園イベント実行委員
Ⅱ -1		【都市政策課】 砲台山登山道整備 冠山総合公園内の砲台山に登山道の整備を行う。	冠山総合公園の自然環境を活かした遊歩道（ウォーキングコース）の環境整備を行う。	冠山総合公園協働活動事業（冠リコーの森） 1回 60人	冠山総合公園協働活動事業（冠リコーの森） 2回 120人	冠山総合公園協働活動事業（冠リコーの森） 2回 120人	冠山総合公園指定管理者 ㈱ピークルーエッセ 冠山総合公園イベント実行委員
Ⅱ -1	ニュースポーツの普及・啓発	R5～【スポーツ推進課】（～R4体育課） 体育活動推進事業 スポーツ関係団体との連携により、市民のスポーツ活動に対する環境・体制づくりを推進する。	誰もが気軽に楽しめる各種ニュースポーツの積極的な普及のため、出前講座やイベント等において体験や競技を行うことにより、楽しめるスポーツの周知や生涯スポーツの推進を図る。	・出前講座 227人 ・HIKARIスポーツフェスタ（本大会）1,234人	・出前講座 207人 ・HIKARIスポーツフェスタ（本大会）936人	・出前講座 300人 ・HIKARIスポーツフェスタ（本大会）1,500人	・光市スポーツ推進委員協議会 ・光市スポーツ協会 ・（公財）光市スポーツ振興会 ・光市スポーツ少年団 ・NPO法人ひかりクラブ
Ⅱ -1	コミュニティセンター事業（健康ウォーキング、チャレンジ完歩等）の実施	【地域づくり推進課】 コミュニティ協議会支援事業	各地域において、健康ウォーキングやウォークラリー等を開催し、誰もが楽しめるウォーキングの普及啓発を図る。	・コバルト探訪ウォークラリー（室積） ・光井ゆっくりウォーク（光井） ・ふれあいウォークin中島田（中島田） ・健康ウォーク&ジョグ（大和）	・コバルトライン探訪ウォークラリー（室積） ・牛島探訪ウォークラリー（室積） ・みたらいハロウィン仮装スタンプラリー（室積） ・光井再発見ウォーク（光井） ・ウォークラリー大会（島田） ・ハイキング（島田） ・ふれあいウォークin中島田（中島田） ・浅江健康ウォーク（浅江） ・ふるさとウォーク（三島） ・健康ウォーク&ジョグ（大和） ・ふるさと歴史探訪ウォーク（大和）（・つかり探訪ウォーク）（東荷） ※新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため中止 ・安寧山ウォーク（塩田） ・石城山ウォーク	・コバルト探訪ラインウォークラリー（室積） ・牛島探訪ウォークラリー（室積） ・みたらいハロウィン仮装スタンプラリー（室積） ・光井再発見ウォーク（光井） ・ウォークラリー大会（島田） ・ハイキング（島田） ・ふれあいウォークin中島田（中島田） ・浅江健康ウォーク（浅江） ・ふるさとウォーク（三島） ・健康ウォーク&ジョグ（大和） ・ふるさと歴史探訪ウォーク（大和） ・つかり探訪ウォーク（東荷） ・しおた里道ウォーク（塩田）	光市スポーツ協会等
Ⅱ -1	運動施設や環境の整備	【地域づくり推進課】 地域づくり支援センター管理事業	気軽にスポーツを楽しめるよう、施設の維持・管理に努める。	・施設の適正な維持管理 ・保守点検 ・備品の更新	・施設の適正な維持管理 ・保守点検 ・備品の更新	・施設の適正な維持管理 ・保守点検 ・備品の更新	
Ⅱ -1	健康づくり拠点としての公園の維持管理の実施	【都市政策課】 公園緑地維持管理事業	市が管理する都市公園等について、除草、剪定、伐採、消毒など適切な維持管理を行う。	公園管理（都市公園、その他公園）62箇所	公園管理（都市公園、その他公園）62箇所	公園管理（都市公園、その他公園）62箇所	

基本目標 個別目標		【担当課】 事業名等	事業概要（目的・効果等）	概要の詳細（開催日、参加者数等）			関係機関・関係団体
				令和4年度（実績）	令和5年度（実績）	令和6年度（見込）	
Ⅱ -1	【再掲】 子どもの体力・スポーツ活動の推進	R5～【スポーツ推進課】（～R4体育課） 体育活動推進事業 スポーツ関係団体との連携により、市民のスポーツ活動に対する環境・体制づくりを推進する。	各種スポーツ行事や大会等を開催することで、スポーツを「する」「みる」「ささえる」など様々な関わりかたを通じて、生涯スポーツの推進や市民の交流と地域の活性化を図る。 また、スポーツ活動に関わることで、ストレスの軽減や解消を図り、心身両面にわたる健康づくりを推進する。	・HIKARIスポーツフェスタ（競技スポーツの部） 753人 ・HIKARIスポーツフェスタ（本大会） 1,234人 ・HIKARIリレーマラソン 201人 ・ビーチランHikari 71人 ・梅まつりコバルトウォーク 144人 ・出前講座 227人 ・各競技団体による大会 23,720人 ・スポーツ振興事業 9,140人	・HIKARIスポーツフェスタ（競技スポーツの部） 798人 ・HIKARIスポーツフェスタ（本大会） 936人 ・HIKARIリレーマラソン 313人 ・梅まつりコバルトウォーク 311人 ・出前講座 207人 ・各競技団体による大会 24,788人 ・スポーツ振興事業 9,522人	・HIKARIスポーツフェスタ（競技スポーツの部） 800人 ・HIKARIスポーツフェスタ（本大会） 1,500人 ・HIKARIリレーマラソン 700人 ・梅まつりコバルトウォーク（R6は開催せず） ・出前講座 300人 ・各競技団体による大会 25,000人 ・スポーツ振興事業 10,000人	・光市スポーツ推進委員協議会 ・光市スポーツ協会 ・（公財）光市スポーツ振興会 ・光市スポーツ少年団 ・NPO法人ひかりクラブ
Ⅱ -1		R6～【こども政策課】（～R5子ども家庭） パパの子育て応援事業 パパ出番ですよ！事業 ・親子体操 ・親子クッキング ・親子工作	父と子、家族のふれあいの機会を増やし、子育ての楽しさを実感してもらうことを目的とする。	・親子体操教室、親子小麦粉粘土遊び、子どもの救命救急講習と事故防止講習の計3回実施。	・親子体操教室、親子小麦粉粘土遊び、子どもの救命救急講習と事故防止講習の計3回実施	・親子体操教室、親子クッキング、こどもの救命救急講習と事故防止講習の計3回実施。	子育て支援センター
Ⅱ -1		R6～【こども政策課】（～R5子ども家庭） 子育て支援センター管理運営事業 親子運動遊び（なかよし広場）	楽しい遊びを通して、運動機能の発達を促す。	・親子ヨガを2回実施、19組39人参加	親子ヨガ1回実施、15組30人参加	親子ヨガ1回実施予定	子育て支援センター
Ⅱ -1		R6～【こども政策課】（～R5子ども家庭） 保育・幼児教育の内容充実及び促進（子どもの体力向上及び運動機能の発達の促進） ①保育及び幼児教育の中で体力向上及び運動機能の発達促進支援 ②運動会実施	こどもの体力向上及び運動機能の発達を促す。	・市内各園で取り組み実施	・市内各園で取り組み実施	・市内各園で取り組み実施	市内保育所・幼稚園
Ⅱ -1		【高齢者支援課】 通所型介護予防事業（運動器機能向上等事業） 特定高齢者に対し、通所により短期集中的に、運動器の機能向上、栄養改善、口腔機能の向上等の介護予防プログラムを提供する。	運動習慣や生活機能の維持・向上により、要介護状態への進行防止を図り、在宅での自立生活継続に繋げる。	—	—	—	介護サービス事業所
Ⅱ -1	【再掲】 介護予防事業（いきいき百歳普及事業、運動器機能向上等事業、転倒骨折予防教室等）の充実	【高齢者支援課】 介護予防普及啓発事業 転倒骨折予防教室を開催する。	転倒骨折予防についての普及啓発を図る。	転倒骨折予防教室：128回開催 延べ1,710名参加	転倒骨折予防教室：130回開催 延べ1,800名参加	転倒骨折予防教室：132回開催予定	西部包括支援センター（令和4年度まで）・東部包括支援センター・社会福祉法人慈光会（令和5年度から）・労働者協同組合ワーカーズコープ山口（令和5年度から）
Ⅱ -1		【高齢者支援課】 介護予防普及啓発事業 いきいき百歳体操普及事業を推進する。	住民が主体となって行うことのできる百歳体操を普及する。	百歳体操 延べ393名参加	百歳体操 延べ400名参加	百歳体操35団体 周知及び個人宅での実施の提案をし、新規立ち上げグループの開拓を行うとともに、現在実施しているグループの継続支援を行う。	

基本目標 個別目標		【担当課】 事業名等	事業概要（目的・効果等）	概要の詳細(開催日、参加者数等)			関係機関・関係団体
				令和4年度(実績)	令和5年度(実績)	令和6年度(見込)	
Ⅱ-1	【再掲】 一校一取組み(各校における課題を解決するための取組み)の一層の充実	【学校教育課】 児童生徒の体力向上をめざした授業以外の活動における一校一取組	児童生徒の体力向上の取組を充実するとともに、授業との関連強化や地域と協働した活動への広がりを図る	・児童生徒の体力分析を基に、各校が設定した課題の解決に向けた一校一取組の充実と地域との連携を図った。 ・各校で体力向上プログラムを作成し、年2回の調査を行い、柔軟性向上等の課題に取り組んだ。 ・各校における課題解決のために、意欲を高める環境整備、家庭・地域との連携、情報発信、などの取組を継続的に実施するよう努めた。 小11校・中5校	・児童生徒の体力分析を基に、各校が設定した課題の解決に向け、実態に合わせた取組の充実を図った。 ・各校で「体力向上レポート」を作成し、PDCAサイクルの循環を活用した体力向上の取組を推進した。 ・各校における課題解決のために、意欲を高める環境整備、家庭・地域との連携、情報発信、などの取組を継続的に実施するよう努めた。 小11校・中5校	・児童生徒の体力分析を基に、各校が設定した課題の解決に向け、実態に合わせた取組の充実を図った。 ・各校で「体力向上レポート」を作成し、PDCAサイクルによる体力向上の取組を推進した。 ・各校における課題解決のために、意欲を高める環境整備、家庭・地域との連携、情報発信、などの取組を継続的に実施するよう努めた。 小11校・中5校	
Ⅱ-1	【再掲】 子育て支援センター管理運営事業(なかよし広場、パパ出番ですよ！親子体操)の実施	R6～【こども政策課】(～R5子ども家庭課) 子育て支援センター管理運営事業 ①子育て支援員による相談 ②なかよし広場 ④保育出前講座	子育て支援の拠点として、育児不安等についての相談や指導、子育て家庭の交流支援を行う。	・相談92件 ・なかよし広場12回実施	・ふれあい相談74件 ・なかよし広場12回実施	・ふれあい相談随時実施 ・なかよし広場12回実施予定	子育て支援センター
Ⅱ-1	健康増進事業 「スマイルチャレンジ事業(まもる)」の推進	【健康増進課】 市民を対象とした光市健康づくり推進計画に基づく「スマイルチャレンジ事業(まもる)」の推進 セルフチェック応援事業	自身の健康状態を知り、健康意識を高めるとともに、生活習慣改善に向けた目標設定や実践により健康管理の習慣を身につけ、生活習慣等を改善するプロセスにより、生活習慣病予防の支援を行う。	健康管理を自ら習慣化できる市民の増加を目指し、そのきっかけとなる継続を支援する本市オリジナル記録帳(初回配付用：3か月分、継続用：5か月分記録)を光のあるくロード参加者、市民希望者、みんなtoウォーキング事業参加者へ配付。	健康管理を自ら習慣化できる市民の増加を目指し、そのきっかけとなる継続を支援する本市オリジナル記録帳(初回配付用：3か月分、継続用：5か月分記録)を光のあるくロード参加者、市民希望者、みんなtoウォーキング事業参加者へ配付。	健康管理を自ら習慣化できる市民の増加を目指し、そのきっかけとなる継続を支援する本市オリジナル記録帳(初回配付用：3か月分、継続用：5か月分記録)を光のあるくロード参加者、市民希望者、みんなtoウォーキング事業参加者へ配付。	平成28・29年度：NPO法人 山口ヘルスプロモーションネットワーク
Ⅱ-1	健康増進事業「スマイルチャレンジ事業(うごく)」の推進	【健康増進課】 市民を対象とした光市健康づくり推進計画に基づく「スマイルチャレンジ事業(うごく)」の推進 ・仲間de体力アップ応援事業(光のあるくロードウォーキングラリー・チーム編) ・職場de体力アップ応援事業	「光のあるくロードウォーキングラリー」のチーム編として、仲間と取り組むことで運動習慣づくりの動機づけ及び運動効果の向上を図る。また、既存の光のあるくロードウォーキングラリー(個人で登録)の新規参加者増を図る。	みんなtoウォーキング事業 ウォーキングのきっかけづくり及び運動習慣づくりを推進。ウォーキング促進キャンペーンを7月31日～12月(8月集中実施月間)に展開し、9月～11月にチーム対抗編を実施。 (ア)キックオフイベント実施(7月31日) 60組、134人参加。 (イ)ウォーキング大使任命 (ウ)プロモーション映像の制作及び普及啓発 SNS(Instagram・フェイスブック、Twitter・ラインオープンチャット)によるウォーキング促進情報配信を全219回実施。 (エ)チーム対抗編「ウォーキングラリー部門」9月開催。 72組、224人の参加。 (オ)チーム対抗編「Instagram投稿部門」10月～11月開催。127枚の応募	みんなtoウォーキング事業 ウォーキングのきっかけづくり及び運動習慣づくりを推進。新たに職場部門を設け、働く世代の運動のきっかけづくりを図った。 (ア)「チーム対抗ウォーキングラリー職場部門」10月・11月に開催。 13企業、53チーム、196人参加。 (イ)「チーム対抗ウォーキングラリー仲間部門」10月・11月に開催。 31チーム、93人参加。 (ウ)「ウォーキングフォト投稿」投稿件数 10件(R6.3.29時点)	みんなtoウォーキング事業継続実施 ウォーキングのきっかけづくり及び運動習慣づくりを推進。 (ア)ウォーキングフォト募集(通年) おすすめスポットやウォーキングを頑張っている様子を写真にとってInstagram投稿または健康増進課にメール送付。 (イ)企業・事業所対抗ウォーキングラリー「職場部門」、チーム対抗ウォーキングラリー「仲間部門」(10-11月実施) (ウ)SNS啓発(8月・12月集中月間)光市LINE、健康増進課Instagramにてウォーキングに関する情報を発信。	H28.29年度：体育課 H30年度：光商工会議所、光地区労働福祉協議会

基本目標Ⅱ 健康に暮らすために必要な機能の維持と向上

個別目標 2 こころの健康づくりの推進

基本目標 個別目標		【担当課】 事業名等	事業概要（目的・効果等）	概要の詳細(開催日、参加者数等)			関係機関・関係団体
				令和4年度(実績)	令和5年度(実績)	令和6年度(見込)	
Ⅱ-2	こころの健康について情報発信 (こころの体温計、心の健康カード)	【健康増進課】 こころの健康チェック事業（こころの体温計）	気軽にいつでもどこでも自分のこころの健康状態をチェックできるシステム「こころの体温計」を活用して、こころの健康の保持増進を図るとともに、適切な相談窓口へつながる支援を行う。	こころの体温計 総アクセス数 10,504件	こころの体温計 総アクセス数10,328件	こころの体温計 総アクセス数12,000件	
Ⅱ-2	産後うつ予防事業の実施	R6〜こども家庭課（〜R5健康増進課） 母子保健事業（産後ケア）及び健康増進事業（自殺対策） 産後うつ質問票を用いた新生児・乳児訪問 ＊ハイリスク妊産婦への支援	女性のライフサイクルの中で最も精神障害の発生率の高い時期である産後に、産後うつのスクリーニングを実施することで、母親への多面的な精神支援を行い、育児をサポートする。	・産後うつ質問票を用いた相談の実施 302名 （ハイスコア 2.6％）	・産後うつ質問票を用いた相談の実施 250人 （ハイスコア 4.0％）	継続実施	
Ⅱ-2	おっぱい育児の推進	R6〜こども家庭課（〜R5健康増進課） おっぱい冊子の配布	母子の健康の維持増進を図るとともに、安心してこどもを産み健やかに育てる体制づくりを目指す。	・おっぱい冊子の配布（妊娠期、幼児期、小学5年、中学2年）	・おっぱい冊子の配布（妊娠期、幼児期、小学5年、中学2年）	おっぱい冊子の配布（妊娠期） おっぱい冊子関連リーフレットの配布（幼児期、小学5年、中学2年）	
Ⅱ-2	心の健康相談の実施	【健康増進課】 健康増進事業 心の健康相談（癒しのカウンセリング・こころのホッと相談）、ゲートキーパー研修の開催等	心の健康づくりに関する正しい知識を得て、こころの健康の保持増進を図る。また、ストレスや生活上の悩みをもつ市民に対し相談できる窓口、睡眠相談対応のかかりつけ医情報等、うつ予防に関する知識普及を図り、健康づくり、うつ症状の早期発見早期対応を図る。	・心の健康相談 こころのホッと相談（保健師）年16回 延16人、（公認心理師）年0回 ・ゲートキーパー研修 ・普及啓発 困りごと相談窓口リーフレットを公共機関や医療機関に設置、心の健康カード配布等	・心の健康相談 こころのホッと相談（保健師）年20回 延17人、（公認心理師）年0回 ・ゲートキーパー研修 ・普及啓発 困りごと相談窓口リーフレットを公共機関や医療機関に設置、心の健康カードの配布等	・心の健康相談 こころのホッと相談（保健師）年24回 延べ24人、（公認心理師）年5回 ・ゲートキーパー研修 ・普及啓発 こころの相談窓口リーフレットを市内関係機関に設置、こころのホッと相談リーフレットを市内関係機関や企業に配布。	学校教育課 光市医師会 商工会議所 その他 関係機関・関係団体
Ⅱ-2	【再掲】 子育て支援センター管理運営事業(子育て支援員による相談)の実施	R6〜【こども政策課】（〜R5子ども家庭課） 子育て支援センター管理運営事業 ①子育て支援員による相談 ②なかよし広場 ④保育出前講座	子育て支援の拠点として、育児不安等についての相談や指導、子育て家庭の交流支援を行う。	・相談92件 ・なかよし広場12回実施	・ふれあい相談74件 ・なかよし広場12回実施	・ふれあい相談随時実施 ・なかよし広場12回実施予定	子育て支援センター
Ⅱ-2	子育て支援の「わ」事業の実施 (園庭開放、身近な相談場所)	R6〜【こども政策課】（〜R5子ども家庭課） 子育て支援の「わ」事業 ①園開放・園庭開放 ②子育て相談	公立・私立保育所・幼稚園で、子育て家庭の交流や相談を行い、子育ての「わ」を地域に広げる。	・公立5園と私立園で実施 ①園開放、園庭開放155回・1,944人 ②相談24人	・公立5園と私立園で実施 ①園開放、園庭開放141回・2,488人 ②子育て相談37人	・公立4園と私立園で実施 ①園開放、園庭開放実施 ②子育て相談	市内保育所・幼稚園 子育て支援センター
Ⅱ-2	ストレスマネジメント力の育成	【学校教育課】 ストレスマネジメント力の育成 児童生徒の発達段階や地域の実情に応じた健康教育の推進	児童生徒が、自らの健康に対し、「自ら守り・鍛える」態度を養うことをめざし、取組を推進する	・思春期GHプログラムを活用して、様々なストレスに対する対処法を学び、SOSの出し方に関する教育、「アンガーマネジメント」「ストレスマネジメント教育」を学習した。 ・アンケートの有効的な活用や教育相談機能の充実をはじめ、各教科や各種行事等の教育活動全体を通した児童生徒のストレスマネジメント力の育成。	・思春期GHプログラムを活用して、様々なストレスに対する対処法を学び、「SOSの出し方に関する教育」や「ストレス・アンガーマネジメント教育」を学習した。（「SOSの出し方に関する教育」は夏休みまでに実施） ・アンケートの有効的な活用や教育相談機能の充実をはじめ、各教科や各種行事等の教育活動全体を通した児童生徒のストレスマネジメント力の育成。	・思春期GHプログラムを活用して、様々なストレスに対する対処法を学び、「SOSの出し方に関する教育」や「ストレス・アンガーマネジメント教育」を学習した。（「SOSの出し方に関する教育」は夏休みまでに実施） ・アンケートの有効的な活用や教育相談機能の充実をはじめ、各教科や各種行事等の教育活動全体を通した児童生徒のストレスマネジメント力の育成。	

基本目標 個別目標		【担当課】 事業名等	事業概要（目的・効果等）	概要の詳細（開催日、参加者数等）			関係機関・関係団体
				令和4年度(実績)	令和5年度(実績)	令和6年度(見込)	
Ⅱ -2	障害がある人の相談支援の実施	【福祉総務課】 地域生活支援事業 障害者総合相談支援事業 地域活動支援センター運営事業	障害がある人や家族の相談に総合的に応じ、安心して地域生活を送ることができるよう支援する。 また、創作的活動等社会との交流促進の便宜を供与し、障害がある人の地域生活支援の促進を図る。	総合相談支援事業相談件数 484件 地域活動支援センター利用件数 575件	総合相談支援事業相談件数 600件 地域活動支援センター利用件数 580件	総合相談支援事業相談件数 500件 地域活動支援センター利用件数 600件	相談支援センターひかり苑 相談支援センターしょうせい苑 地域活動支援センターウイング 総合相談支援センターぱれっと
Ⅱ -2	若者の就業的自立の支援 心理カウンセリングの実施	R5～【商工観光課】（～R4商工振興課） 就業支援対策事業 概ね15歳以上40歳未満(令和2年度から50歳未満に拡大)の無就業者（ニート）に対し、無料就職相談・カウンセリング・臨床心理士相談・職業体験を実施	ストレスや悩みを持つ若者に対し、相談に応じることで職業的自立を目指す。	出張相談会（光会場） 令和4年7月2日実施 0件 令和4年12月3日実施 3件	出張相談会（光会場） 令和5年6月5日実施 2件 令和6年1月26日実施 2件	出張相談会（光会場） 2回実施予定	しゅうなん若者サポートステーション
Ⅱ -2		R6～こども家庭課（～R5子ども家庭課） ひかり子育て見守りネットワーク事業 ①子育て支援コーディネーターの養成 ②子育てサポーター（地域サポーター及び職員サポーターの養成	地域・家庭・行政が一体となり、児童虐待の未然防止、早期発見、早期対応、地域養育力の向上を目的とした、子育て見守りネットワークの構築を図る	・子育て支援コーディネーターを選任	①子育て支援コーディネーターを選任 ②子育てサポーター（地域サポーター）研修の実施25人参加	①子育て支援コーディネーターを選任 ②子育てサポーター（職員サポーター）研修の実施	市内保育所・幼稚園 市内小中学校
Ⅱ -2	心の不調に気づき、適切な支援につなげられる人材の育成、見守り体制の整備	R6～こども家庭課（～R5子ども家庭課） 要保護児童対策地域協議会 ①代表者会議 ②実務者会議 ③個別ケース会議	要保護児童の早期発見や適切な保護または要支援児童若しくは特定妊婦への適切な支援を図る。	・代表者会議1回、実務者会議3回、個別ケース会議14回実施	代表者会議1回 実務者会議3回 個別ケース会議37回	代表者会議1回（実施済） 実務者会議3回実施 個別ケース会議実施	教育委員会・警察署・児童相談所・人権推進課・健康増進課・健康福祉センター・医師会・民生委員児童委員協議会・母子保健推進協議会・消防組合・弁護士会・保育協会・小中学校・幼稚園・法務局
Ⅱ -2	【再掲】 心の健康相談の実施	【健康増進課】 健康増進事業 心の健康相談（癒しのカウンセリング・こころのホッと相談）、ゲートキーパー研修の開催等	心の健康づくりに関する正しい知識を得て、こころの健康の保持増進を図る。また、ストレスや生活上の悩みをもつ市民に対し相談できる窓口、睡眠相談対応のかかりつけ医情報等、うつ予防に関する知識普及を図り、健康づくり、うつ症状の早期発見早期対応を図る。	・心の健康相談 こころのホッと相談（保健師）年16回 延16人、（公認心理師）年0回 ・ゲートキーパー研修 ・普及啓発 困りごと相談窓口リーフレットを公共機関や医療機関に設置、心の健康カード配布等	・心の健康相談 こころのホッと相談（保健師）年20回 延17人、（公認心理師）年0回 ・ゲートキーパー研修 ・普及啓発 困りごと相談窓口リーフレットを公共機関や医療機関に設置、心の健康カードの配布等	・心の健康相談 こころのホッと相談（保健師）年24回 延べ24人、（公認心理師）年5回 ・ゲートキーパー研修 ・普及啓発 こころの相談窓口リーフレットを市内関係機関に設置、こころのホッと相談リーフレットを市内関係機関や企業に配布。	学校教育課 光市医師会 商工会議所 その他 関係機関・関係団体
Ⅱ -2	自然とふれあう機会の推進	【環境政策課】 自然敬愛推進事業 自然体験学習の推進	自然とのふれあいにより、自然に対する理解や環境を大切に心を育むことを目的に実施。自然とのつながりは、心の健康の保持・増進に繋がる。	次代を担う子どもたちの自然を敬愛する心を育むとともに、環境問題について認識を深めるため、「ひかりエコくらぶ」において、自然体験学習会を3回開催	次代を担う子どもたちの自然を敬愛する心を育むとともに、環境問題について認識を深めるため、「ひかりエコくらぶ」において、自然体験学習会を3回開催	次代を担う子どもたちの自然を敬愛する心を育むとともに、環境問題について認識を深めるため、「ひかりエコくらぶ」において、自然体験学習会を3回開催（予定）	
Ⅱ -2	植樹や花壇づくり等による緑化の推進と環境の向上	【都市政策課】 緑化推進事業	市民が花と緑に触れ合う機会を設け、緑化活動の普及及び緑地の整備を図る。	花壇コンクール 参加団体 60団体 誕生記念植樹 参加者 57名	花壇コンクール 参加団体 59団体 誕生記念植樹 参加者 89名	花壇コンクール 参加団体 60団体 誕生記念植樹 参加者 90名	都市政策課

基本目標 個別目標		【担当課】 事業名等	事業概要 （目的・効果等）	概要の詳細（開催日、参加者数等）			関係機関・関係団体
				令和4年度(実績)	令和5年度(実績)	令和6年度(見込)	
Ⅱ -2	保育・幼児期の教育の推進(子どもの心の発達の促進)	R6～【こども政策課】（～R5子ども家庭課） 保育・幼児教育の内容充実及び促進（子どもの心の発達の促進） ①保育及び幼児教育の中で心の発達の促進支援 ②保護者への啓発（講演会等の実施）	こどもの心の発達を支援し、豊かな感性を育むとともに、友達への思いやりの心を育み、いじめ等の防止を図る。	・市内各園で取り組み実施	・市内各園で取り組み実施	・市内各園で取り組み実施	市内保育所・幼稚園
Ⅱ -2	「スマイルチャレンジ事業（なごむ）」の推進	【図書館・健康増進課】 市民を対象とした光市健康づくり推進計画に基づく「スマイルチャレンジ事業（なごむ）」の推進 こころの処方箋事業	本の書名や著者が分からないように、オリジナルの裏袋に入れたまま本を貸出す読書療法を取り入れた取り組みにより、こころの健康の保持増進を図るとともに、こころの健康相談窓口の周知を行う。	図書館の意向により事業終了。 令和4年度は、こころの健康に関する図書の掲示を行った。	-	-	

基本目標Ⅱ 健康に暮らすために必要な機能の維持と向上

個別目標 3 歯と口腔の健康づくりの推進

基本目標 個別目標		【担当課】 事業名等	事業概要 （目的・効果等）	概要の詳細（開催日、参加者数等）			関係機関・関係団体
				令和4年度(実績)	令和5年度(実績)	令和6年度(見込)	
Ⅱ -3	歯の健康相談・成人歯科健診の実施	【健康増進課】 歯科保健事業 歯の健康相談・成人歯科健診の実施	正しい口腔衛生知識の普及啓発を図り、むし歯や歯周病予防とともに、8020（80歳で自分の歯を20本以上持つ）運動を啓発し、生涯を通した歯の健康づくりを図る。	・歯の健康相談（あいぱーく光で年24回及び窓口で随時受付） ・出前講座(希望に応じて実施) ※「歯の無料健診と相談」は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため中止	・歯の健康相談（あいぱーく光で年24回及び窓口で随時受付） ・出前講座(希望に応じて実施) ※「歯の無料健診と相談」は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため中止。	・歯の健康相談（あいぱーく光で年24回及び窓口で随時受付） ・出前講座(希望に応じて実施) ・「歯の無料健診と相談」は事業見直しの為、令和5年度をもって事業終了。令和6年度以降は市内歯科医療機関において、歯と口腔粘膜のけんしんとして20～70歳の5歳刻み年齢の個別検診を実施。	光市歯科医師会、歯科衛生士会光支部、小中学校、学校教育課
Ⅱ -3	幼稚園・保育所・認定こども園 歯科指導の推進	【健康増進課】 歯科保健事業 幼稚園・保育所・認定こども園 歯科指導	正しい口腔衛生知識の普及啓発を図り、むし歯や歯周病予防とともに、8020（80歳で自分の歯を21本以上持つ）運動を啓発し、生涯を通した歯の健康づくりを図る。	・市内保育園幼稚園等の歯みがき指導（15回）	・市内保育園幼稚園等の歯みがき指導（28回）	・継続実施（対象者を概ね年中児以上とし、各園最大2回まで、実施内容を①口腔機能維持向上普及啓発②歯科相談、歯科講話を実施）	市内保育園・幼稚園・認定こども園・
Ⅱ -3	光市よい歯のコンクールの展開と8020運動の推進	【健康増進課】 歯科保健事業 光市よい歯のコンクール	正しい口腔衛生知識の普及啓発を図り、むし歯や歯周病予防とともに、8020（80歳で自分の歯を22本以上持つ）運動を啓発し、生涯を通した歯の健康づくりを図る。	※新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、中止	※新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、中止（なお、国及び県が令和5年度をもって事業終了としたため、市も令和5年度をもって事業終了）	—	光市歯科医師会、歯科衛生士会光支部、小中学校、学校教育課
Ⅱ -3	障害者口腔健診及び口腔衛生指導の実施	【健康増進課】 歯科保健事業 障害者口腔健診及び口腔衛生指導	正しい口腔衛生知識の普及啓発を図り、むし歯や歯周病予防とともに、8020（80歳で自分の歯を23本以上持つ）運動を啓発し、生涯を通した歯の健康づくりを図る。	・ライフステージに応じた個別歯科健診を実施するために、集団健診を終了し、令和4年度から歯の健康相談で個別対応（年24回）	・ライフステージに応じた個別歯科健診を実施するために、令和4年度から歯の健康相談で個別対応（年24回）	継続実施	光市歯科医師会
Ⅱ -3	歯周病検診・口腔がん検診の実施	【健康増進課】 口腔がん検診	口腔がんの早期発見・早期対応と市民の健康増進を図る。（50歳以上の市民を対象）	定期5回84人受診 ※イベント検診は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため中止	イベント検診1回、56人受診（定期検診実施なし）	・事業見直しの為、令和5年度をもって事業終了。既存のふしめ歯周病検診を拡充し、令和6年度以降は市内歯科医療機関において歯と口腔粘膜のけんしんとして20～70歳の5歳刻み年齢の個別検診を実施。	光市歯科医師会
		【健康増進課】 ふしめ歯周病検診 ※ふしめ歯周病検診は令和6年度～歯と口腔粘膜のけんしんに名称変更及び対象者拡充	市民を対象としたふしめ歯周病検診	・医療機関個別検診（受診148人） ・歯周病チェック事業実施	・歯科医療機関個別検診（受診114人）	・20～70歳の5歳刻み年齢の歯科医療機関個別検診を実施。	光市歯科医師会

基本目標 個別目標		【担当課】 事業名等	事業概要 （目的・効果等）	概要の詳細(開催日、参加者数等)			関係機関・関係団体
				令和4年度(実績)	令和5年度(実績)	令和6年度(見込)	
Ⅱ -3	【再掲】 介護予防事業の充実(口腔機能向上講演会の実施等)	【高齢者支援課】 介護予防普及啓発事業 口腔機能向上講演会を開催する。	口腔機能向上についての普及啓発を図る。	—	—	—	
Ⅱ -3	「スマイルチャレンジ事業（まもる）」の推進	【健康増進課】 市民を対象とした光市健康づくり推進計画に基づく「スマイルチャレンジ事業（まもる）」の推進 ※ふしめ歯周病検診は令和6年度～歯と口腔粘膜のけんしんに名称変更及び対象者拡充	歯周病は歯喪失の大きな原因であるとともに、全身の健康状態に影響を及ぼす。早期発見・早期治療を促すため、市が実施しているふしめ歯周病検診実施時に併せて歯周病チェック事業を行うことで受診率向上を図り、ひいては市民の健康寿命の延伸につなげる。	・ふしめ歯周病検診対象者受診券送付の際にP Rチラシを送付し、受診勧奨とともに歯周病予防を推進する。委託医療機関における検診受診者（148人）へ、特典セット（歯ブラシ等）を渡し、定期的な歯科受診と自宅でのセルフケアを促した。	・ふしめ歯周病検診対象者受診券送付の際にP Rチラシを送付し、受診勧奨とともに歯周病予防を啓発。委託医療機関における検診受診者（114人）へ、特典セット（歯ブラシ等）を渡し、定期的な歯科受診と自宅でのセルフケアを促した。	・歯と口腔粘膜のけんしん（対象者：20～70歳の5歳刻み）受診券送付の際にP Rチラシを送付し、受診勧奨とともに歯周病予防を啓発。委託医療機関における検診受診者へ、特典セット（歯ブラシ等）を渡し、定期的な歯科受診と自宅でのセルフケアを促す。	光市歯科医師会

基本目標Ⅲ 望ましい食習慣の実践と食育の推進

個別目標 1 望ましい栄養摂取と食生活の実践

基本目標 個別目標		【担当課】 事業名等	事業概要 （目的・効果等）	概要の詳細(開催日、参加者数等)			関係機関・関係団体
				令和4年度(実績)	令和5年度(実績)	令和6年度(見込)	
Ⅲ -1	ライフステージに応じた食育相談・栄養相談の実施	【健康増進課】 食育相談、栄養相談等の実施	栄養・食に関する視点からの生活習慣病予防や健康に関する正しい知識の普及を図り、市民の食を通した健康づくりの向上に寄与する。	・食育相談（毎月19日の食育の日にあわせた定例日・予約にて年24回及び随時実施） 延120人【乳児50件、幼児54件、小学生2件、成人14件】	・食育相談（年24回及び随時実施）延177人【乳児61件、幼児92件、小学生～17歳2件、成人22件	継続実施	
Ⅲ -1	健康教室やおやこ料理教室等の実施	【健康増進課】 栄養・食生活に関する出前講座等の実施	栄養・食に関する視点からの生活習慣病予防や健康に関する正しい知識の普及を図り、市民の食を通した健康づくりの向上に寄与する。	継続実施	継続実施	継続実施	光市食生活改善推進協議会、各地区コミュニティセンター
		【地域づくり推進課】 コミュニティ協議会支援事業	小学生と保護者、男性及び高齢者を対象とした料理教室を開催し、望ましい食習慣や知識を習得する機会の拡充や高齢者の心と体の健康づくりや交流を図る。	・男性料理教室 ・おやこ料理教室 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため中止	・男性料理教室 ・おやこ料理教室	・男性料理教室 ・おやこ料理教室	光市老人クラブ連合会、 光市食生活改善推進協議会、学校関係、健康増進課 等
Ⅲ -1	レシピカードを活用した栄養・食生活に関する普及啓発	【健康増進課】 市民を対象とした光市健康づくり推進計画に基づく「スマイルチャレンジ事業（たべる）」の推進 光の恵みいただきます事業	おすすめの旬の食材とその旬の食材を活用したレシピを紹介し、地産地消の推進を図るとともに、家庭における実践的な食の選択力・調理力の向上を図る。	—	—	—	市内食料品を扱う店舗、 光市農業振興拠点施設「里の厨」等
Ⅲ -1	チャイベビ食育事業の実施（未就園親子の食育推進）	R6～こども政策課（～R5子ども家庭課） 子育て支援センター管理運営事業 ①親子クッキング（なかよし広場） ②おはなしでてこい（食育に関する絵本の読み聞かせ） ③食育について情報提供	乳幼児期から身近に食とふれあい、楽しく食育を始めることを目的とする。	・食育講座 1回 ・「チャイベビつうしん」に食育について掲載	・食育講座 1回 ・食育に関する絵本の読み聞かせの実施 ・「チャイベビつうしん」に食育について掲載	・食育講座 継続実施 ・食育に関する絵本の読み聞かせ 継続実施 ・「チャイベビつうしん」に食育について掲載予定	子育て支援センター 健康増進課

基本目標 個別目標		【担当課】 事業名等	事業概要（目的・効果等）	概要の詳細（開催日、参加者数等）			関係機関・関係団体
				令和4年度(実績)	令和5年度(実績)	令和6年度(見込)	
Ⅲ-1	【再掲】 食育子育て支援事業（幼稚園・保育所・認定こども園）の実施	R6〜こども政策課（〜R5子ども家庭課） 子育て支援センター 食育子育て支援事業 ①食育活動への支援 ②食育指導者研修会 ③食育情報の発信	乳幼児期において必要な食の知識の普及や、実体験を通じた独自の取組みの展開を支援していくことで、こどもの健やかな成長に寄与することを目指す。	・市内幼稚園、保育所の食育活動への支援 ・食育指導者研修会中止（新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため） ・食育情報の発信	・市内幼稚園、保育所の食育活動への支援 ・食育指導者研修会の実施 ・食育情報の発信	・市内幼稚園、保育所の食育活動への支援 ・食育指導者研修会の実施 ・食育情報の発信	市内保育所・幼稚園 健康増進課
Ⅲ-1	高齢期の食育推進の展開（栄養調理教室の開催、訪問栄養指導の実施等）	【高齢者支援課】 介護予防普及啓発事業 高齢者及びその家族等を対象にした栄養調理教室を開催する。	食生活の改善及び健康増進により介護予防を図り、在宅での自立生活継続に繋げる。	光市食生活改善推進協議会：14回開催（市内7か所で開催） 光市地域活動栄養士会：2回開催（市内2か所で開催）	光市食生活改善推進協議会：42回開催（市内7か所で開催） 光市地域活動栄養士会：2回開催（市内2か所で開催）	光市食生活改善推進協議会：36回開催予定 光市地域活動栄養士会：2回開催予定	光市食生活改善推進協議会・光市地域活動栄養士会・健康増進課
		【高齢者支援課】 介護予防普及啓発事業 高齢者に対し、自宅を訪問して栄養指導及び調理指導等を行う。	食生活の改善及び健康増進により介護予防を図り、在宅での自立生活継続に繋げる。	-	-	-	光市地域活動栄養士会・健康増進課
Ⅲ-1	地域における食生活改善推進活動の支援	【健康増進課】 地域における食生活改善推進活動の支援	栄養・食に関する視点からの生活習慣病予防や健康に関する正しい知識の普及を図り、市民の食を通じた健康づくりの向上に寄与する。	・光市食生活改善推進員研修 年5回 ・光市食生活改善推進協議会及び推進員活動の支援	・光市食生活改善推進員研修 年5回 ・光市食生活改善推進協議会及び推進員活動の支援	・光市食生活改善推進員研修 年5回 ・光市食生活改善推進協議会及び推進員活動の支援 ・光市食生活改善推進員養成講座の開催	光市食生活改善推進協議会
Ⅲ-1	地産地消の推進	H30〜【農林水産課（農政係）】 （〜H29農業耕地課） 地産地消推進事業 里の厨及び周辺農地を活用した、農業体験教室、加工体験教室、調理体験教室	農業体験教室を通じ、農業に親しみを感じ、生産者と消費者の交流により、相互理解を深め、農業振興につなげる。	農業振興拠点施設「里の厨」を中心に農業体験研修を実施し、農業に対して親しみを感じてもらうとともに、生産者と消費者の交流を図り、地産地消を推進しました。 【農業体験】夏野菜、秋冬野菜、サツマイモ・落花生栽培、収穫、栽培応用（5コース362人） 【調理体験】イタリア料理教室（1コース23人）	農業振興拠点施設「里の厨」を中心に農業体験研修を実施し、農業に対して親しみを感じてもらうとともに、生産者と消費者の交流を図り、地産地消を推進しました。 【農業体験】カレー野菜・スイートコーン・サツマイモ・落花生・秋じゃがいもの収穫体験（7回：174人） 栽培応用コース（通年：3組4名） 【料理体験】イタリア家庭料理教室5回：67人）	農業振興拠点施設「里の厨」を中心に農業体験研修を実施し、農業に対して親しみを感じてもらうとともに、生産者と消費者の交流を図り、地産地消を推進します。 【農業体験】 ・玉ネギ、人参、じゃがいも収穫 ・スイートコーン収穫 ・サツマイモ・落花生収穫 ・秋じゃがいも収穫体験 ・里の厨農園栽培品目収穫 【料理体験】 ・旬の野菜を使った料理教室	里の厨事業協同組合、光市生活改善実行グループ
Ⅲ-1	地産地消の推進	H30〜【農林水産課（水産係）】 （〜H29水産林業課） 学校給食県産食材利用拡大事業 学校給食における県産水産物の利用に補助金交付	地産・地消を推進するため、県内において供給が可能な県産水産物の利用拡大を推進する。	令和4年9月20日の市内各小中学校の給食（供給人数：児童生徒2,863人、教職員332人、計3,195人）において、あじの唐揚げの提供を実施した。	令和5年9月19日の市内各小中学校の給食（供給人数：児童生徒2,782人、教職員323人、計3,105人）において、はもの光ソースがけの提供を実施した。	令和6年度においても、9月頃に市内各小中学校の給食に、県産水産物の提供を予定している。	漁業関係者 学校給食センター
Ⅲ-1	「スマイルチャレンジ事業（たべる）」の推進	【健康増進課】 市民を対象とした光市健康づくり推進計画に基づく「スマイルチャレンジ事業（たべる）」の推進 塩分チェック応援事業（〜令和2年度） 食生活チェック応援事業（令和3年度〜）	（〜令和2年度）汁物の塩分摂取状況等を確認し、理想の塩分摂取について理解を深めるとともに、食べることの始まりとなる乳幼児の保護者への薄味定着及び児の味覚形成、家族の健康づくりの支援を行う。 （令和3年度〜）汁物の塩分摂取状況、野菜摂取量、食事バランス等の食生活状況を確認し、理想の塩分や野菜摂取等について理解を深め実践につなげるよう促すとともに、食べることの始まりとなる乳幼児の保護者への薄味定着及び児の味覚形成、家族の健康づくりの支援を行う。	・乳幼児をもつ保護者とその家族（離乳食教室参加者）及び健康教室参加者等を対象に汁物塩分測定の実施 61人 ・健康教室等参加者を対象に塩分チェックシートによる摂取状況確認の実施 36人 ・食生活改善推進員研修参加者等を対象に野菜摂取チェックの実施 31人	・乳幼児をもつ保護者とその家族（離乳食教室参加者）及び健康教室参加者等を対象に汁物塩分測定の実施 46人 ・健康教室等参加者を対象に塩分チェックシートによる摂取状況確認の実施 70人 ・健康教室等参加者を対象に野菜摂取チェックの実施 25人	・乳幼児をもつ保護者とその家族（離乳食教室参加者）及び健康教室参加者等を対象に汁物塩分測定の実施 ・健康教室等参加者を対象に塩分チェックシートによる摂取状況確認の実施 ・健康教室等参加者を対象に野菜摂取チェックの実施	

基本目標 個別目標		【担当課】 事業名等	事業概要 （目的・効果等）	概要の詳細(開催日、参加者数等)			関係機関・関係団体
				令和4年度(実績)	令和5年度(実績)	令和6年度(見込)	
Ⅲ-1	「スマイルチャレンジ事業（たべる）」の推進	【健康増進課】 市民を対象とした光市健康づくり推進計画に基づく「スマイルチャレンジ事業（たべる）」の推進 光の恵みde朝ごはん事業	朝食や野菜の摂取等、適切な食生活を実践し食を通した健康づくりを市民が実践できるよう支援することを目的とし、特に若い世代の朝食の欠食が多いため、若い世代の食習慣の確立を重点目的とする。	・「光市朝ごはん部」フェイスブック及びインスタグラム閲覧 延10,396件 ・市から朝ごはんや食育に関する情報発信 47件 ・部員（市民及び市内に通勤・通学の方）から朝ごはんの写真投稿 52件 ・PR部員からモニター品を使つての朝ごはんの写真と感想投稿 14件 ・サポーター（市内の事業所・団体・生産者）から朝ごはんに関するおすすめ情報投稿 7件 ・子ども朝ごはん部員からバランスのよい朝ごはんの写真やレシピ募集 349件 ・部員合同活動（朝ごはんに関する口座、調理実習）を実施し 14名参加。	・「光市朝ごはん部」フェイスブック及びインスタグラム閲覧 延7,648件 ・市から朝ごはんや食育に関する情報発信 46件 ・部員（市民及び市内に通勤・通学の方）から朝ごはんの写真投稿 62件 ・サポーター（市内の事業所・団体・生産者）から朝ごはんに関するおすすめ情報投稿 4件 ・子ども朝ごはん部員からバランスのよい朝ごはんの写真やレシピ募集 344件 ・部員合同活動（朝ごはんに関する講座、調理実習）を実施し 14名参加。	・市から朝ごはんや食育に関する情報発信 ・部員（市民及び市内に通勤・通学の方）から朝ごはんの写真投稿 ・PR部員からモニター品を使つての朝ごはんの写真と感想投稿 ・サポーター（市内の事業所・団体・生産者）から朝ごはんに関するおすすめ情報投稿 ・こども朝ごはん部員の募集（バランスのよい朝ごはんの写真やレシピ募集） ・部員合同活動の実施	

基本目標Ⅲ 望ましい食習慣の実践と食育の推進

個別目標 2 食文化の継承と食に関する感謝の念と理解、共食の推進

基本目標 個別目標		【担当課】 事業名等	事業概要 （目的・効果等）	概要の詳細(開催日、参加者数等)			関係機関・関係団体
				令和4年度(実績)	令和5年度(実績)	令和6年度(見込)	
Ⅲ-2	家庭における共食等の推進	【健康増進課】 市民を対象とした光市健康づくり推進計画に基づく「スマイルチャレンジ事業（たべる）」の推進	「光の恵みde朝ごはん事業」において、児童生徒に朝ごはんの写真及びレシピを募集。事業を通して食を話題とし、家庭におけるふれあいの機会とする。	市内学校に通学の小学校高学年、中学生に応募用紙の配布。応募があった349名のうち8名のレシピを市広報に掲載。	市内学校に通学の小学校高学年、中学生に応募用紙の配布。応募があった344名のうち7名のレシピを市広報に掲載。	市内学校に通学の小学校高学年、中学生に応募用紙の配布	市内小中学校、高等学校
Ⅲ-2	学校給食における地産地消の推進(地場産食材の活用)	【学校給食センター】 学校給食における地産地消の推進	JAと里の厨が連携した地産地消システムにより、学校給食における地場産食材の安定納入を図る。学校給食における地産地消及び農業振興を図る。児童生徒の感謝の気持ちの育成及び生産者の生産意欲の向上といった効果が期待できる。	地場産（光市産）使用率：16.7%	地場産（光市産）使用率：15.6%	地場産（光市産）使用率：15.0%	農業・漁業・商工関係者、庁内関係各課等
Ⅲ-2	【再掲】 地産地消の推進	H30～【農林水産課（農政係）】 （～H29農業耕地課） 地産地消推進事業 里の厨及び周辺農地を活用した、農業体験教室、加工体験教室、調理体験教室	農業体験教室を通じ、農業に親しみを感じ、生産者と消費者の交流により、相互理解を深め、農業振興につなげる。	農業振興拠点施設「里の厨」を中心に農業体験研修を実施し、農業に対して親しみを感じてもらうとともに、生産者と消費者の交流を図り、地産地消を推進しました。 【農業体験】 夏野菜、秋冬野菜、サツマイモ・落花生栽培、収穫、栽培応用（5コース362人） 【調理体験】 イタリア料理教室（1コース23人）	農業振興拠点施設「里の厨」を中心に農業体験研修を実施し、農業に対して親しみを感じてもらうとともに、生産者と消費者の交流を図り、地産地消を推進しました。 【農業体験】 カレー野菜・スイートコーン・サツマイモ・落花生・秋じゃがいもの収穫体験（7回：174人） 栽培応用コース（通年：3組4名） 【料理体験】 イタリア家庭料理教室5回：67人）	農業振興拠点施設「里の厨」を中心に農業体験研修を実施し、農業に対して親しみを感じてもらうとともに、生産者と消費者の交流を図り、地産地消を推進します。 【農業体験】 ・玉ネギ、人参、じゃがいも収穫 ・スイートコーン収穫 ・サツマイモ・落花生収穫 ・秋じゃがいも収穫体験 ・里の厨農園栽培品目収穫 【料理体験】 ・旬の野菜を使った料理教室	里の厨事業協同組合、光市生活改善実行グループ
Ⅲ-2	【再掲】 地産地消の推進	H30～【農林水産課（水産係）】 （～H29水産林業課） 学校給食県産食材利用拡大事業 学校給食における県産水産物の利用に補助金交付	地産・地消を推進するため、県内において供給が可能な県産水産物の利用拡大を推進する。	令和4年9月20日の市内各小中学校の給食（供給人数：児童生徒2,863人、教職員332人、計3,195人）において、あじの唐揚げの提供を実施した。	令和5年9月19日の市内各小中学校の給食（供給人数：児童生徒2,782人、教職員323人、計3,105人）において、はもの光ソースがけの提供を実施した。	令和6年度においても、9月頃に市内各小中学校の給食に、県産水産物の提供を予定している。	漁業関係者 学校給食センター

基本目標 個別目標		【担当課】 事業名等	事業概要（目的・効果等）	概要の詳細（開催日、参加者数等）			関係機関・関係団体
				令和4年度（実績）	令和5年度（実績）	令和6年度（見込）	
Ⅲ-2	農業体験教室等の実施	H30～【農林水産課（農政係）】（～H29農業耕地課） 地産地消推進事業 里の厨及び周辺農地を活用した、農業体験教室、加工体験教室、調理体験教室	農業体験教室を通じ、農業に親しみを感じ、生産者と消費者の交流により、相互理解を深め、農業振興につなげる。	農業振興拠点施設「里の厨」を中心に農業体験研修を実施し、農業に対して親しみを感じてもらうとともに、生産者と消費者の交流を図り、地産地消を推進しました。 【農業体験】夏野菜、秋冬野菜、サツマイモ・落花生栽培、収穫、栽培応用（5コース362人） 【調理体験】イタリア料理教室（1コース23人）	農業振興拠点施設「里の厨」を中心に農業体験研修を実施し、農業に対して親しみを感じてもらうとともに、生産者と消費者の交流を図り、地産地消を推進しました。 【農業体験】カレー野菜・スイートコーン・サツマイモ・落花生・秋じゃがいも収穫体験（7回：174人） 栽培応用コース（通年：3組4名） 【料理体験】イタリア家庭料理教室5回：67人）	農業振興拠点施設「里の厨」を中心に農業体験研修を実施し、農業に対して親しみを感じてもらうとともに、生産者と消費者の交流を図り、地産地消を推進します。 【農業体験】 ・玉ネギ、人参、じゃがいも収穫 ・スイートコーン収穫 ・サツマイモ・落花生収穫 ・秋じゃがいも収穫体験 ・里の厨農園栽培品目収穫 【料理体験】 ・旬の野菜を使った料理教室	里の厨事業協同組合、光市生活改善実行グループ
Ⅲ-2	調理体験教室等の開催	【地域づくり推進課】 コミュニティ協議会支援事業	小学生と保護者、男性及び高齢者を対象とした料理教室を開催し、望ましい食習慣や知識を習得する機会の拡充や高齢者の心と体の健康づくりや交流を図る。	・男性料理教室 ・おやこ料理教室 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため中止	・男性料理教室 ・おやこ料理教室	・男性料理教室 ・おやこ料理教室	光市老人クラブ連合会、光市食生活改善推進協議会、学校関係、健康増進課 等
Ⅲ-2	【再掲】 チャイベビ食育事業の実施	R6～子ども政策課（～R5子ども家庭課） 子育て支援センター管理運営事業 ①親子クッキング（なかよし広場） ②おはなしでてこい（食育に関する絵本の読み聞かせ） ③食育について情報提供	乳幼児期から身近に食とふれあい、楽しく食育を始めることを目的とする。	・食育講座 1回 ・「チャイベビつうしん」に食育について掲載	・食育講座 1回 ・食育に関する絵本の読み聞かせの実施 ・「チャイベビつうしん」に食育について掲載	・食育講座 継続実施 ・食育に関する絵本の読み聞かせ 継続実施 ・「チャイベビつうしん」に食育について掲載予定	子育て支援センター健康増進課
Ⅲ-2	【再掲】 食育子育て支援事業（幼稚園・保育所・認定こども園）の実施	R6～【子ども政策課】（～R5子ども家庭） 食育子育て支援事業 ①食育活動への支援 ②食育指導者研修会 ③食育情報の発信	乳幼児期において必要な食の知識の普及や、実体験を通じた独自の取組みの展開を支援していくことで、こどもの健やかな成長に寄与することを目指す。	・市内幼稚園、保育所の食育活動への支援 ・食育指導者研修会 中止（新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため） ・食育情報の発信	・市内幼稚園、保育所の食育活動への支援 ・食育指導者研修会の実施 ・食育情報の発信	・市内幼稚園、保育所の食育活動への支援 ・食育指導者研修会の実施 ・食育情報の発信	市内保育所・幼稚園健康増進課
Ⅲ-2	食の安全・安心に関する取組み（情報発信）	【生活安全課】 食の安全・安心に関する情報提供	食の安全・安心に関する情報を提供することで、食の安全性に関する意識の向上を図る。	継続実施	継続実施	継続実施	光市消費者の会
Ⅲ-2		【生活安全課】 消費生活研修会の開催	食の安全・安心に関するテーマの学習会を実施することで、食の安全性に関する意識の向上を図る。	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため中止	未実施	実施予定（テーマ未定）	光市消費者の会
Ⅲ-2	ごみの減量に関する取組み（環境学習や啓発活動等）	【環境事業課】 幼稚園・保育園の園児及びその保護者、小学生、中学生を対象とした環境学習の実施 自治会や各種団体を対象とした出前講座の実施	各世代に応じた環境学習を実施することで、ごみに対する関心や意識の高揚を図る。 また、各自治会や各種団体を対象としたごみの分別や出し方に関する出前講座を実施することで、ごみの減量に向けた市民の自発性を促す。	・幼稚園・保育所 10園 379人 ・小学校 12校 425人 ・出前講座 12件 656人	・幼稚園・保育所 10園 343人 ・小学校 11校 397人 ・出前講座 6件 139人0人	・幼稚園・保育所 7園 200人 ・小学校 12校 300人 ・出前講座 10件 200人	市内幼稚園・保育園 市内小中学校